

AHPT 品質管理体系

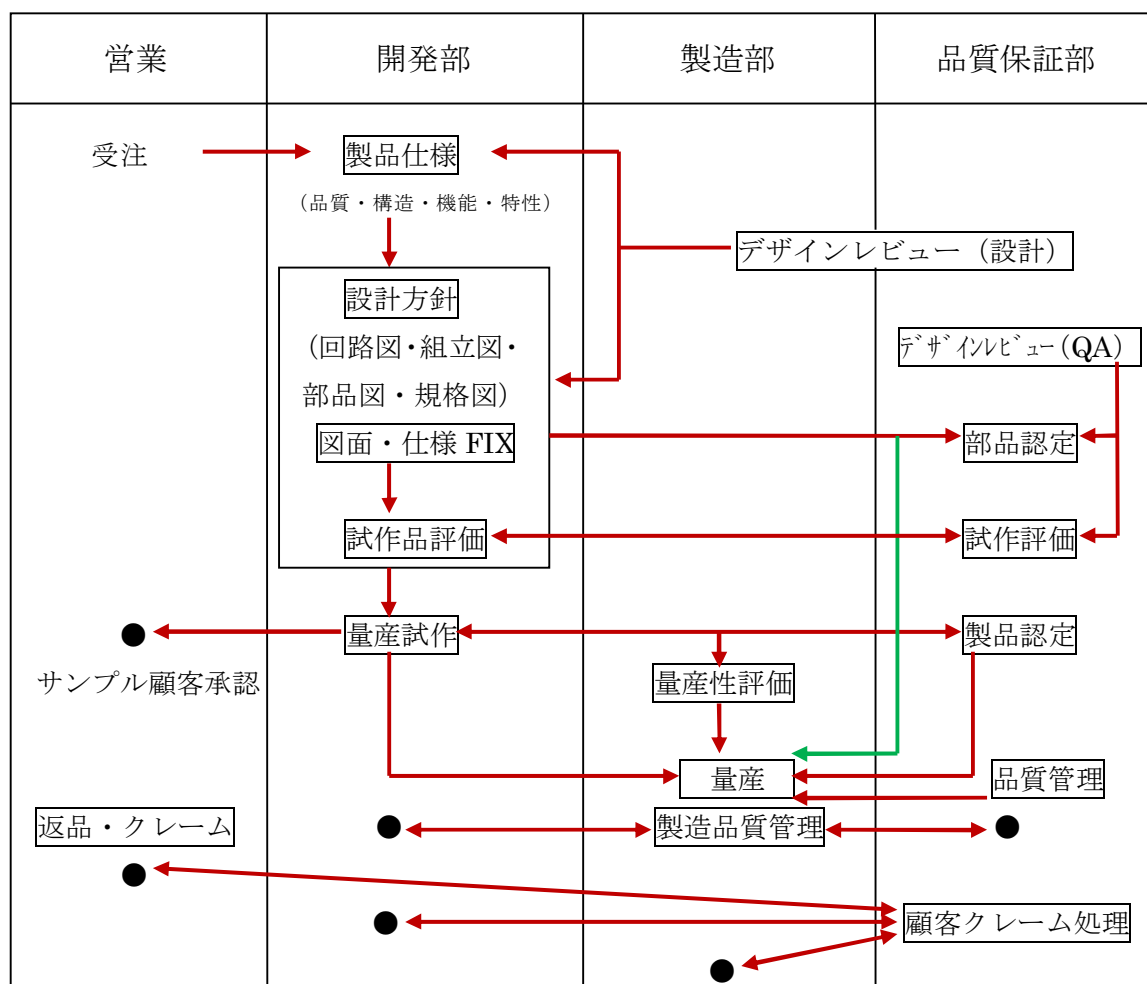
A、品質保証基本理念：

顧客の期待以上の品質・信頼性とともに満足してもらえる製品とサービスの提供

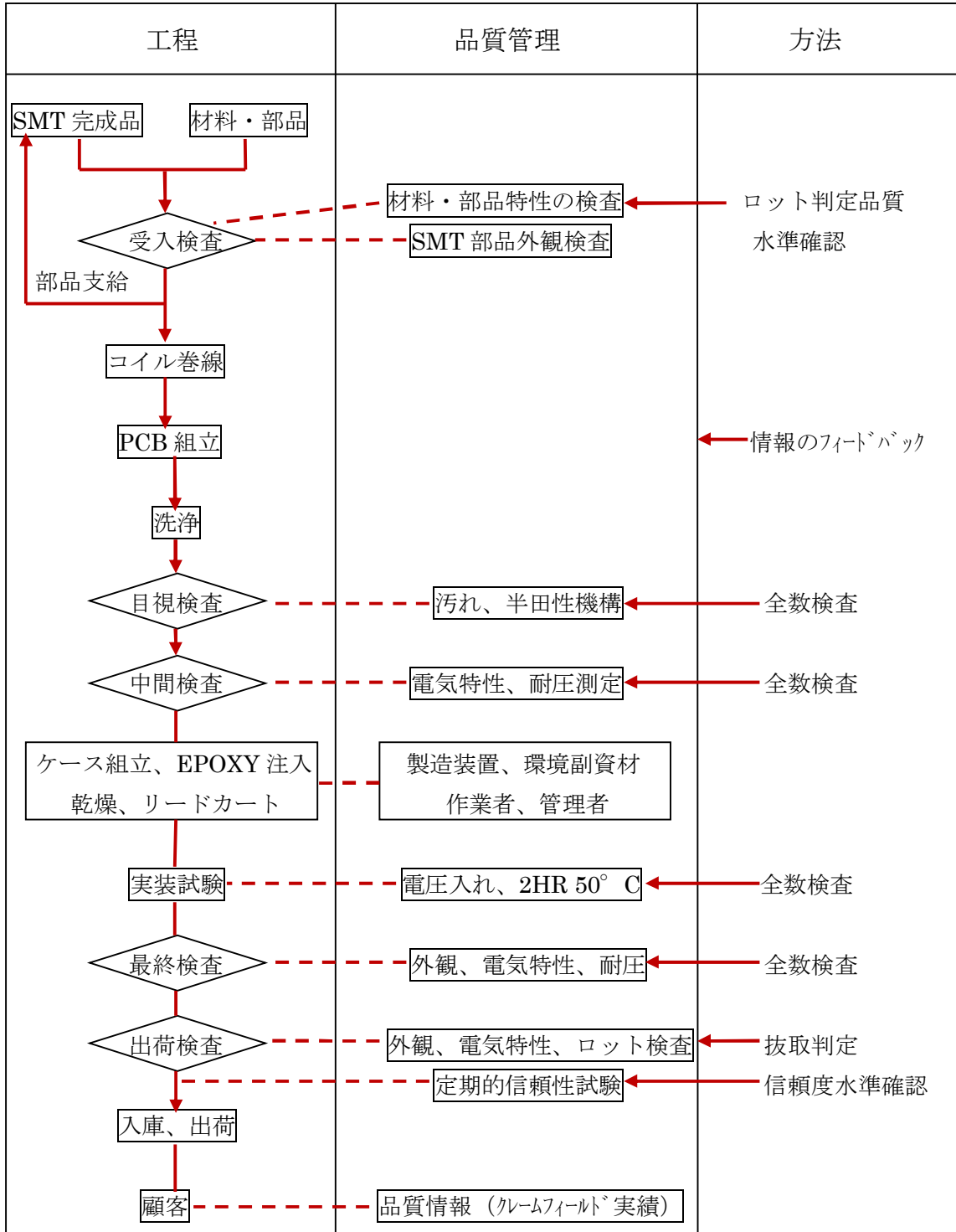
B、品質管理の4原則：

予防の原則、科学的方法の原則、スタッフ援助の原則、協調の原則

C、品質保証体系図



D、製造工程における品質管理の流れ図



E、品質認定について

1、品質認定における考え方

- ①顧客の立場に立脚し客観的に行う。
- ②過去の事故例・フィールドバック情報を十分に盛り込む。
- ③設計変更・作業変更に際しても品質認定を実施する。
- ④部品材料・プロセスについては重点的に品質認定を実施する。

2、認定ステップ

- ①材料部品品質認定：材料部品特性（外観、寸法、耐熱性、機械的特性、電気的特性）
- ②設計品質認定：設計特性（ファンクション電圧特性、電流特性、温度特性、寸法）
- ③製品品質認定：信頼性試験（寿命試験、熱のストレス試験、耐熱性試験）

F、品質保証活動

No.	項目	活動のポイント
1	品質保証組織	全員が QA 活動を行うため有機的な組織をつくる
2	設計管理	品質水準の根拠、判定基準などを明確にする
3	図書・文書管理	発行・承認・改廃・保管を明確にする
4	購入品・外注品管理	品質保証能力を有する購入先に発注する
5	材料管理	正しく材料の受入から出荷まで明確に管理する
6	作業管理	基本動作・要素技術・手順と仕組みを明示する
7	計測器管理	校正の実施、最新技術レベルを維持する
8	不具合管理	不良報告、再発防止策、フォローアップを行う
9	アフターサービス	顧客の苦情・クレームを常に把握しタイムリーに対応する
10	教育訓練	QA 意識の向上、適材適所、資格の取得

G、異状発生時の処置

1、異状原因の分類

- ①標準（規格、作業指導票）に関する分類
- ②原因別分類（管理、技術、外在的条件により）
- ③型による分類（系統的に起こる、散発的、慢性的）
- ④統計的な型分類（母数模型、変量模型原因）
- ⑤工程以外の原因（ロット、サンプル、測定データ）

2、異状発生時処置の流れ図

